

平成 27 年度 大学院社会学研究科総合社会科学専攻 修士課程秋期入学試験
論文試験問題

平成 26 年 9 月実施

【 注 意 事 項 】

1. 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。
2. 問題は 4 枚、解答用紙は 6 枚（1 題につき 3 枚で 1 組）である。下書用紙 1 枚は自由に使ってよい。
3. 解答用紙は残らず回収するので、記入していない用紙を含めすべての用紙に受験番号、問題番号および問題名を正確に記入すること。
4. 解答用紙が不足する場合は、監督員に申し出ること。
5. 次のページの 1～18 の問題のうちから主論文 1 題・副論文 1 題を選び、それぞれ別々の解答用紙（1 題につき 3 枚で 1 組）に解答を記入しなさい。
 - ①解答にあたっては、解答用紙上段に主論文・副論文の別を示す欄があるので、該当する方を○でかこみなさい。
 - ②主論文は自分が所属することを志願する研究分野（入学志願票に記入した研究分野）の問題で、なおかつ自分の研究課題に最も近い領域の問題を選択しなさい。研究分野とは【社会動態研究】【社会文化研究】【人間行動研究】【人間・社会形成研究】【総合政策研究】【歴史社会研究】までの 6 つの分野をさす。
 - ③副論文については、研究分野を問わず、どの問題からでも選択できるが、主論文と同一の問題の中の別の問から選択することはできない。そうした場合は採点対象外となる。例えば主論文で問 1－(1)を選んだ場合は、副論文で問 1－(2)を選ぶことはできない。
 - ④解答用紙上段に選択した問題番号と問題名を明記すること。

《記入例》 問 1－(2) 社会動態研究 I（社会学）を選択した場合

問題番号	問題名
問 1－(2)	社会動態研究 I

【社会動態研究】

1. 社会動態研究Ⅰ（社会学）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問1－（1）

現代社会において「構造と主体」の連関はどのように変化しているか。任意のテーマを取り上げ、社会学の視点から論じなさい。この際、参照した理論や学説を明示すること。

問1－（2）

近年しばしば用いられる「ポスト世俗」という概念は、どのような社会的・文化的状況を表しているのか。具体的な宗教事例をあげて宗教社会学の観点から説明するとともに、この概念の有効性について論じなさい。

2. 社会動態研究Ⅱ（社会調査）

問2

社会調査における研究課題と調査方法との関係について、具体的な調査事例に即して論じなさい。

3. 社会動態研究Ⅲ（国際社会学）

問3

従来、一国の内部で活動していた社会組織（家族、コミュニティ、企業、運動体など）が、トランスナショナルに展開する過程で、新たな活動様式を獲得することが多い。このような事例を2つ以上挙げ、新旧の活動様式における違いとその変化の過程について論じなさい。

4. 社会動態研究Ⅳ（ジェンダー研究）

問4

ジェンダー研究およびセクシュアリティ研究における the personal is political というテーゼの持つ意義を、運動史をふまえて、具体的な研究事例をあげて論じなさい。

【社会文化研究】

5. 社会文化研究Ⅰ

問5

あなたが関心を持つ作品（哲学、思想、文学、芸術等、ジャンルは問わない）において、「心象風景」と呼ぶような要素はどのように扱われているか、具体的に論じなさい。

6. 社会文化研究Ⅱ

問6

作品（哲学、思想、文学、芸術等、ジャンルは問わない）を理解するうえで、その成立過程を知ることにはどのような意味があるか、論じなさい。

【人間行動研究】

7. 人間行動研究Ⅰ（社会心理学）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問7－(1)

社会心理学は「規範」をどう概念化してきたか、事例を2つあげて対比しながら批判的に考察しなさい。

問7－(2)

社会的認知のバイアスを実証的に示した実験研究を取り上げて内容を紹介し、何らかの理論的立場からなぜそのバイアスが生じるのかを説明しなさい。

問7－(3)

オピニオンリーダーについて、実証的な研究を紹介しながら説明しなさい。

8. 人間行動研究Ⅱ（社会人類学）

問8

次の(1) (2)の両方に答えなさい。

(1) 次の2つについて、簡潔に解説しなさい。

(A) 贈与

(B) 解釈人類学

(2) 「部分と全体」について、人類学的に論じなさい。

9. 人間行動研究Ⅲ（社会地理学）

問9

かつて植民地であったことのある国の中から1つの国を選び、植民地支配がその国の政治や経済に与えている影響について、具体的な先行研究を取り上げながら論じなさい。

【人間・社会形成研究】

10. 人間・社会形成研究Ⅰ（教育社会学）

問 10

教育における包摂と排除について、どのような論点があるかを明らかにし、具体的な議論や事例をふまえて論じなさい。

11. 人間・社会形成研究Ⅱ（スポーツ社会学）

問 11

スポーツめぐる変化の中で、あなたが最も重要だと思うものを一つ取り上げ（時代や国、地域は問わない）、それを取り上げた理由、変化の具体的な内容やその要因、それらに対するあなたの考えなどについてスポーツ社会学的な視点から論じなさい。

12. 人間・社会形成研究Ⅲ（政治学）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問 12－（1）

アレント・レイプハルトによる民主主義体制の分類について説明した上で、任意の一国を取り上げて論じなさい。

問 12－（2）

近代の戦争に関し、任意の一国を取りあげ、政略と戦略の統合という観点から、その国の戦争指導の特質について具体的に論じなさい。内閣・軍部・議会の関係に留意すること。

【総合政策研究】

13. 総合政策Ⅰ

問 13

次の3つの概念のうち2つを選び、その共通性および差異について論じなさい。

- ① 生存権
- ② ナショナル・ミニマム
- ③ ノーマライゼーション

14. 総合政策Ⅱ

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問 14－（1）

生活の質（quality of life）の測定可能性について論じなさい。

問 14－（2）

日本および任意の一国を選び、それぞれの国の雇用関係または雇用政策の特徴について、比較しながら論じなさい。その際に、どの観点から比較を行うか、また、その観点に着目する意義についても述べること。

問 14－（3）

NPO（非営利団体）の存在意義を、政府との関連および市場との関連で論じなさい。

【歴史社会研究】

15. 歴史社会研究Ⅰ（社会史日本）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問15－（1）

「民衆」あるいは「大衆」に着目して日本の近世や近代の歴史研究をおこなうことがもつ意味と、その際に生じる課題について、具体的な事例を挙げつつ論じなさい。

問15－（2）

日本近世における「日本意識」の形成と展開について、任意の事例をとりあげて論じなさい。

16. 歴史社会研究Ⅱ（社会史アジア）

問16

次の2つのテーマから1つを選び、アジアの任意の地域・時代の具体例に即して論じなさい。

- ①近現代におけるアナキズムの様相とその社会への影響
- ②都市の指導層と自治

17. 歴史社会研究Ⅲ（社会史ヨーロッパ）

問17

ヨーロッパ史における戦闘・戦争に際して、人々はどのように戦士・兵士になったか、またはされたか。その社会との関係について、政治的・経済的な意味に注目しつつ、任意の事例に即して具体的に論じなさい。

18. 歴史社会研究Ⅳ（社会史アメリカ）

問18

19/20世紀と20/21世紀のふたつの世紀転換期をアメリカ社会史の観点から具体例をあげて比較しなさい。